

奈良県立大和広陵高等学校

令和3年度 第2回学校運営協議会(コミュニティー・スクール)議事録

1 日 時 令和3年12月3日(金) 13時～

2 場 所 奈良県立大和広陵高等学校 4F大会議室

3 構成者(委員) 平田 明利(会長) 堀田 宣子(副会長) 神力 由美子(欠席)
樟田 俊一 尾崎 行紀 武藤 博(欠席) 古川 貴康
濱田 健二(欠席) 吉田 陽介 小山 寿子
(学校) 内浦 純二(欠席) 真野 功太郎 奥 浩司 山垣 廣明
大野 拓哉 加藤 直樹 株本 晋次 森 太郎(欠席)
小西 朋行(欠席) 山本 才英 庄田 侑加

4 内 容

(1) 会長あいさつ

(2) 自己紹介

(3) 第1回会議の概要説明

(4) 本日の検討内容

① 第1回会議 本校中期計画(案)を受けてのご意見について

② 地域等が学校に求めること、出来ることについて

樟田さん

- ・学校には災害等への危機管理/避難所としての役割を果たしてほしい
- ・生徒への教育:災害に対する危機意識を育て、将来の防災・減災につなげてほしい
- ・転・退学者の推移などを明示してほしい

尾崎さん

- ・警務課管轄で 職場体験や進路相談など OK

吉田さん

- ・多世代の拠点 高校生との交流が少ない
- ・地域交流に重点を置く大学が増えている(奈良大学など)
 - 町の調査、課題探し、課題の解決といった活動をしている。
- ex) ベトナム人労働者の地域との交流における課題(交流会の企画)

本校との共同事業 提案例:吹奏楽部と三宅町との合同演奏会を企画する

小山さん(河合町)

- ・こども園→毎日HPで発信 交流を発信することで地元の保護者へのPRになる?
- ・半分以上が外部からの移住者 広報に力を入れることで人口の増加が見込まれる

③ その他

香芝警察 尾崎さんより

特殊詐欺少年事件の注意喚起

真野教頭より

来年度以降のメンバーについて 適任者がいれば推薦を

(5) その他

堀田さん

- ・高校生が地域の中学校に指導に行く
 - 中学生への宣伝になる
- ・校内の環境整備に力を入れてほしい
- ・高校として職場体験が少ないと感じる。地域の職場に体験させてもらうような企画は可能か。

(大野)各長期休暇中にインターンシップの案内をしているが、なかなか参加者が増えないという実情がある。生徒の意識がもう少し高まらなければ全員参加の職業体験は厳しいのではないか

真野教頭

・レスリング部よりPR

(6) 学校長あいさつ